

諸 注 意

セーリングセンターでの練習について

1. 練習に行く際は、事前にセーリングセンターと大会事務局へ大学ごとに代表者の氏名と緊急連絡先、出艇人数、練習期間等を連絡すること。
2. 毎回出艇申告、帰着申告を必ず行うこと。
 - * 出艇料、施設使用料は大学ごとにまとめて、セーリングセンターの事務所にて支払うこと。
(事務所は、新セーリングセンター2階へ移転しました。)
3. 道具をセーリングセンターに置く場合は、置き場を必ずセーリングセンタースタッフに確認すること。
 - * 各大学割り当てられた範囲内に道具をまとめ、強風の際に道具が飛ばないように抑えるためのロープ類・土嚢類・道具の下に敷くシート類は各自で用意し、責任を持って管理すること。
 - * また土嚢を使った際は、各自で責任を持って持ち帰るか処分をすること。
4. セーリングセンターでの練習の際に、出したゴミは各自で責任を持って処分すること。
 - * 建物の中への飲食物の持ち込みは禁ずる。
5. 海面の独占は一切認めない。
 - * 早い者勝ちではないので、各大学協力し合うこと。
 - * 出艇の際、スロープから向かって左側は船の航路のため、右側から出艇すること。
6. 道具の洗浄に、備え付けのホースを使ってもらって構わないが、使用後は必ず蛇口を閉め、ホースは巻き取り綺麗に整えること。
7. 浜の宮ビーチからの出艇は安全対策が整っている大学のみ認める。但し、その場合には、セーリングセンターは一切の責任を負わない。
8. 緊急連絡用として、各大学2名以上は携帯電話を海上へ持っていくこと。
 - * アクアパック等の貸し出しは行わないため、各自で用意すること。
 - * セーリングセンターの電話番号(073-448-0251)を登録し、もし海上で緊急事態があった場合、早急に電話すること。
9. その他、セーリングセンターの利用が初めてでわからない場合は、事務所にて確認をすること

更衣室の利用について

1. ウェットスーツ等の着脱は更衣室でおこなうこと。(更衣室は、新セーリングセンター2階にあります。)
 - * 新セーリングセンターに入館の際には、潮気や水気、砂などをよく拭き取ること。
 - * エレベーターの利用は控え、階段を利用すること。
2. 更衣室内のロッカーの荷物は置いたままで帰らないこと。(一日毎に中の物は処分します。)
 - * ロッカーの鍵を紛失した場合は、3000 円の紛失料を頂きます。
3. 更衣室内の洗濯機の利用は、有料です。利用者は事務所まで申し出ること。

駐車場について

1. 駐車場には限りがあるため、なるべく乗り合わせで来ること。
* 駐車場の場所は、セーリングセンタースタッフの指示に従い、指定された場所へ駐車すること。
* 大会中は、運営スタッフや関係者の駐車スペースを優先し、駐車すること。
2. 道具の積み下ろしをする車は、スタッフの指示に従い、ハーバー内に一時停車することを許可する。但し、積み下ろしが終わり次第すぐに、駐車場へ車を移動させること。

2014年度全日本学生ボードセーリング選手権大会 大学対抗戦
大会実行委員長 松井 汐織